

「泉崎村人口ビジョン」及び「泉崎村まち・ひと・しごと創生総合戦略」【概要版】

「泉崎村人口ビジョン」

基本的視点

- ①自然減対策
合計特殊出生率向上
- ②社会減対策
転出抑制・転入促進

将来展望

- 2060年に4,000人程度の人口を確保
- 2030年に合計特殊出生率「2.10」を達成
- 2045年までに社会減を社会増へ転換

人口ビジョン実現のために

第5次泉崎村総合振興計画における「人口規模の拡大」「人口構造の改善」といった取り組みを補完・拡充する観点から、住民はもちろん「産官学金労言」等の各分野の専門家等と連携し推進する、平成31年度までの5年間の目標や様々な施策を示す総合戦略を策定。

泉崎村まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標(H31年度)

1 ひとを育む

- 出生数 47人
- 婚姻数 100組

2 しごとをつくる

- 就業者数 5,500人

3 ひとの流れをつくる

- 移動数(転入-転出) △20人
- 観光入込客数 95,000人

4 安心をつくる

- 自主防災組織数 5組織
- 地域密着型サービス利用者数 29人

5 まちをつなぐ

- 定住自立圏協定に基づく事業 41事業

具体的な施策

(1)結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援

- 非婚化・晩婚化対策
- 子育て環境の整備
- 学習・教育の場の充実 等



(1)企業誘致等の促進

- 企業誘致による雇用創出 等

(2)製品の販路拡大

- 村製品の販路開拓へ向けた地産地消 等

(3)未来につながる農業づくり

- 農業生産基盤の強化
- 農業の6次産業化の推進 等



(1)移住・定住の促進

- 首都圏を中心とした移住・定住の情報発信
- 地域のニーズに対応した移住者受入体制の構築 等

(2)観光振興による人の流れの促進

- 国内外からの観光誘客 等

(3)観光・交流の基盤となるスポーツ・文化の振興

- スポーツによる地域振興 等



(1)暮らしの安全・安心の確保

- 地域コミュニティの再生と活性化
- 空き家等対策の推進 等

(2)医療と福祉の充実・連携

- 介護離職ゼロの推進 等



(1)地域間連携の推進

- しらかわ地域定住自立圏構想の推進

